



■ 実践派アイール『賞与振り返り』セミナー開催

02月15日(木) 13:30~16:00 (受付開始13:15~) 場所：弊社セミナー室



第①講座：最近の動向
事務所便り深読み

第②講座：賞与振り返り
冬の賞与を踏まえて

第③講座：評価制度と組織
ベクトル合わせ

◇自社の課題・問題点が少しでも明確になっていくことが、具体的に自社の経営が進化・発展することとシェアできました。

第1 講座

事務所便り(12月号~2月号)のポイント



ここでは、顧問先に毎月発行されている「事務所便り」のポイントや事務所便りには書かれていない背景や実態、対処法などの講義でした。

講師は、おかしなこと?をしても叱られない確信を持ち始めたギックリ腰・牧田が勤めました。

(その生牧田を見るために、初参加してくれた顧問先の常務、ありがとうございます。またのお越しをお待ちしております^^)

事務所便りからピックアップした対象は、①長時間労働について、②退職社員が起こす問題、③「協調性なし」が解雇理由になるか?、④年末調整の後処理

ソリューション(問題解決)グループの牧田は、お客さまの会社を支えるコルセットのような存在になりたいと申し添えておりました。

←腰痛で「痛い&申し訳ない」というショットをお願いしますと言ったら躊躇なくこのようなポーズをしてくれました。。。すみません。。。

第2 講座

『冬季賞与時期から夏に向けて』賞与振り返り

2017.11.セミナーとも少し重なる部分にもなる「そもそも賞与は何のためにあるか?」をもう一度細解いていきました。

労働基準法では制限されない、しかし、労働契約法では制限のある賞与を、会社としてどのように扱っていくものかの問題提起がありました。

また実際に起きる賞与からの労使トラブル事例について、参加者さま一人ひとりが自分事として捉えたときの課題など、多くの気付きがあったと思います。

アンケートに素晴らしい捉え方がありましたのでご紹介です。

「・・・など、色々な問題が山積み=伸びしろ大です。」講師の飯尾も素晴らしい!と感心していました。本当にそうですね。(これから、アイールのセミナーでもこの言葉、使わせてくださいませ(笑))



第3 講座

面談用個人評価シートの実例(面談方法)と組織作りのツボ



最後の講義では、参加して頂いた会社さま1社1社が本当に良くなるためのディスカッションとワークの時間を設けてみました。評判が良かったようで嬉しいです^^

会社としての目標(マスタープラン)からの部門への落とし込み、そして個人への落とし込みのツボの紹介(旧バージョンは現地でプレゼント)と実際の組織作りの際の苦労やコツなどを織り交ぜることができました。

レポートを書くスペースが小さくなってしまいましたので、今回はここまで。

■ 顧問・会員さま&初参加企業さま無料 <左記以外の方:参加費 ¥15,000円[税別]>

■ 主催・会場：アイール人事・労務研究所&(株)アイールネットワーク 浜松駅近 ZAZAより徒歩2分。www.IRN.co.jp



次回セミナー実施予定05/16(水)13:30~16:00の予定です。

■ Facebookページ「ヒトはもっと幸せに働ける!」でも案内致します。(ページへの[いいね!]もお願いします!)

